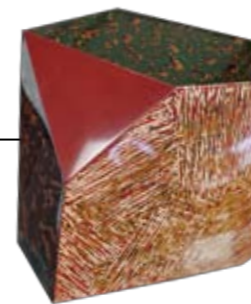




## プログラム2 ブランド開発

弘前の伝統産業の活性化や新たな商品開発・観光コンテンツ開発などを旨し、国内外の市場に通用するコンテンツを開発します。

### 弘前津軽塗 デザインプロジェクト



津軽塗業界と世界の第一線で活躍するデザイナーの喜多俊之さんがコラボレーションして、新たな商品を開発。津軽塗のブランド力を高め、販路を拡大していくことを目指します。今年の4月4日～9日に、イタリアのミラノ市で開催された「ミラノ・サローネ」で開発商品を出展しました。



### 自治体連携事業商品開発

日本一の生産量を誇る「弘前産りんご」と全国的にブランドとして認められている佐賀県嬉野市の銘茶「うれしの茶」を掛け合わせたアップルティーの試作品を開発。今年度は開発したアップルティーの商品化に向けた取り組みを進めていきます。



特集

# 弘前デザインウィーク

## 市民みんなが参加！私がクリエイター！！

弘前デザインウィークは、新たな弘前市を創造するため、市民全員で取り組んでいくプロジェクトです。市民一人一人に、まちをデザインするクリエイターとして参加してもらうため、人材育成やブランド開発などを行い、新しい魅力を創造しています。

今回は、弘前デザインウィークがこれまで行ってきた活動やこれから開催するイベントなどを紹介します。

新しい、そして夢のある素敵な弘前になるよう、このプロジェクトに参加してみませんか。

■問い合わせ先 広聴広報課デザインウィーク担当 (☎ 40・0494)

※弘前デザインウィークでの「クリエイター」とは、弘前の魅力を創り出す人を指します。

## プログラム1 人材育成

弘前の未来を担う若者の育成と同時に、子どもたちの感性を磨く教育を行い、創造性を育み、郷土愛にあふれた人材を育てます。

### オモロボワークショップ

「明和電機」の土佐信道さんを講師に、子どもたちの自由な発想でとにかく面白いロボットを形にするワークショップを開催。グランプリには、部屋を自動的にきれいにするロボットとは真逆の発想の、スイッチを入れると部屋をドロドロにする「歩く！ドロドロロボット」が選ばれました。



### 弘前アイデアソン

市民とトップクリエイターが一緒に弘前の新しい「りんごにちなんだ贈り物」を考えるプロジェクト。提案されたアイデアをヒントに、トップデザイナーが弘前の伝統工芸とのコラボレーションでオリジナル商品の開発を行いました。



△津軽焼と鳩笛下川原焼のコラボ試作品



### こども・まちづくり塾

建築家の伊東豊雄さん・大西麻貴さんを講師に、生徒たちが実際に市内を歩いてまちの特性や空間について学び、10年後の弘前のまちを考え、模型制作を行いました。将来の弘前を担う子どもたちが、弘前のまちについて考えるきっかけとなりました。

## プログラム3 PR イベント・情報発信

クリエイターによるイベントを開催するなど、新たな弘前の魅力を作るとともに国内外へ情報発信を行います。

### さくら音楽祭～弘前ピーヒャラ～

観桜会100年目を祝い、参加型音楽イベントを開催。地元アーティストのステージ演奏や、楽器作りワークショップ、弘前公園内の音楽パレード、大合奏などを行い、さくらまつりを盛り上げました。



### SHIROFES.2017

弘前大学と弘前公園を会場に、世界最大級のダンスとパフォーマンスの祭典「SHIROFES.2017」を開催。国内外より600人以上のクリエイターが参加し、3日間を通して延べ7,000人が来場しました。



世界レベルのダンスフェスティバルを来年もやってほしい！（李帥さん）

SHIROFES.2017  
参加者の声

弘前でこんなに大きなダンスフェスティバルを見られるのがうれしい！（成田唯さん）

すごくかっこよかった！（長井美結ちゃん）

将来はダンスを教える人になりたいな！（長井真尋くん）